



地域とけんみん信組をつなぐ情報誌『ぱーとなーず』

ARTNERS

Free Paper

VOL.
66
—
2023.11

がんばる企業の皆さまを
応援しています。

山梨県民信用組合では、がんばる企業の皆さまを応援しています。
今回紹介するのは、創業した北杜市の「retreat」、富士川町の「フードリアクト」、補助金を活用して新たな事業を展開する都留市の「魚楽」、再整備を行う甲府市の「昇仙峡ロープウェイ」です。



皆様のベストパートナーをめざして
山梨県民信用組合



本誌の
バックナンバーが
ご覧になれます



昇仙峡の観光産業の再生・高付加価値化 昇仙峡ロープウェイ(株)

湯村温泉の昔の賑わいを取り戻し、大自然を体感できる昇仙峡を魅力ある観光地として磨き上げることなどをコンセプトとした計画が、観光庁の「地域一体となった観光地観光産業の再生・高付加価値化事業」に採択され、湯村温泉、昇仙峡の再開発、再整備が本格的に始まりました。採択された計画は官民一体となり、参加事業者の数も多く、湯村温泉・昇仙峡・市中心部が連携した大規模な計画となっています。

計画では、湯村温泉エリアは昔の賑わいを取り戻すため、閉鎖している外湯の再建、遊歩道の整備、路面の石畳舗装など観光客がそぞろ歩きできるように街並みを整備し、ジューエリープラザや山梨マルシェを新設、廃屋となった旅館を撤去し太宰治が執筆した客室を再現した「太宰の間」を設けた旅館を建設するなどの施設整備を進めることになっています。

コアエリアである湯村温泉から昇仙峡はopen top busや路線バスが運行されマイカー以外でもアクセスが容易になり、昇仙峡内の二次交通として未来型乗り物Pierimoが活躍します。

昇仙峡エリアは、カヌー体験や渓谷の散策、ロープウェイの乗車などにより大自然を満喫できるエリアとなっています。昇仙峡では、近年力を入れているパワースポットもある弥三郎岳山頂へ行き絶景を楽しむことが出来ます。昇仙峡ロープウェイ(株)では、魅力ある観光地づくりに向けて、事業の補助金も活用しながら山麓駅のエンタランスの改修、階段昇降機の導入、更には安全な運行の確保等おもてなしの向上を図ることとして、再開発・再整備された湯村温泉・昇仙峡の観光が楽しみです。



Check! 私の👍おし店



〒400-0833 山梨県中央町8-3
Tel.0551-22-7006
営業時間 11:30~13:30
17:00~20:30
定休日 木曜日

手打ちうどん ふじえ

昭和61年4月創業の「手打ちうどんふじえ」さん、韭崎駅の近くにお店を構え地元のお客様や観光客の方達等、幅広く愛されています。お店自慢のおざらは腰も強くモチモチ食感で人気のあるメニューとなっています。またおざらのお供に衣サクサクの天ぷらも絶品で、季節のものを使用した料理なども味わう事もできます。夜にはお酒の提供もあり、お酒の肴としての料理も舌鼓を打つ事もできます。ぜひ多くの方に楽しんで頂きたいお店です。

ふじえのおざらが食いてえ!



令和6年2月 山梨県民信用組合は合併20周年を迎えます。

ヘアサロン“retreat”オープン!



美容師の母を持つ田丸理菜さんにとってスタイリストは小さいころからのあこがれの職業でした。高校卒業後、人間力を高める教育をすと定評のある名古屋の美容専門学校で学び、名古屋の大手美容室でスタイリストとしてのキャリアをスタートさせ、5年間修業した後に独立を目指して地元山梨に帰ってきました。甲斐市の美容室で、多くの顧客もトップスタイリストとして忙しく勤務する一方で、高校の同級生との結婚、二人の子供の出産、子育て、さらには起業セミナー受



講など独立の準備と大童の毎日を過ごし、9月に自宅のある北杜市に念願のヘアサロンをオープンさせました。田丸さんは、開業にあたって勤務先からのバックアップや結婚した高校の同級生、現在山梨県民信用組合に勤務する田丸道理さんのサポートがあったと大変感謝しています。北杜市商工会の女性起業家に対する補助金も受け開店したretreatは、県道沿いの特徴的な建物で、店内の白を基調とした壁と板張りの屋根天井に囲まれた空間は落ち着いた雰囲気となっていて、カット椅子に座ると前方が大きく開け、真正面に甲斐駒ヶ岳が聳え、北杜市の自然を感じることが出来ます。店内の設計は田丸さん自ら手掛け、特注の長円形の鏡がカットする場であることを思い起こさせます。リトリートとは、日常生活から離れてリフレッシュする時間を持ち、心身ともにリセットすることを意味していて、retreatは、髪を切るだけでなくお客様のリフレッシュする場になりたいという思いから店の名前にしたと田丸さんはいいます。

田丸さんの高い技術と人柄で人気のヘアサロンになるものと確信しています。

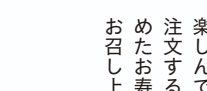


魚屋さんのお寿司 (株)魚楽

都留市の魚楽は、横浜中央卸売市場や平塚茅ヶ崎魚市場から新鮮な魚を仕入れ、クエ、メイチダイ、朝獲れアジなど山梨県内のスーパーではお目にかかれない珍しい魚が店頭にも並び、こちらも魚屋で、独自に作成した顧客リストに顧客の好みの魚を登録し、お目当ての魚の仕入れがあったときには連絡するサービスを行うなど、お客様に喜んでもらうための取り組みを積極的に行っていて、市の内外から魚好きのお客が買の高額魚を買い求めに訪れています。



魚楽では、コロナ禍で落ち込んだ売り上げをカバーしようと新 たな商品開発に力を注いで、ちらし寿司などに挑戦したところ好評を得たことから、里崎代表は「アイクアウト専門のお寿司の製造・販売を行う」として国の事業再構築補助金の採択を受け、寿司づくりや総菜づくりに必要な設備を導入し、10月からアイクアウトお寿司の製造販売を始めました。



海鮮ちらし寿司

里崎代表は、魚屋は魚でしか季節を表現できないと言いつ、魚楽の提供のお寿司は、魚屋らしく生にこだわり、コハダなど季節で獲れるもの、アジ、イワシなどその日に獲れて仕入れた新鮮なものをネタとして提供しています。平日は少人数用、単品で、休日には家族全員で食べられるように盛り合わせを用意しています。事前に電話等で注文があれば好みの魚を握ることが出来ます。また、フライ等の魚の総菜も提供しているので併せて買い求めることが出来ます。

おいしいものを食べてもらいたいと願う魚楽のお寿司。店頭で楽しんで選ぶのもよし、電話等で注文するのもよし、魚屋さんが始めたお寿司。ハレの日でなくともお召し上がりください。



夢かざこの握り

令和6年2月 山梨県民信用組合は合併20周年を迎えます。



新たな趣味にチャレンジ!



ゴルフパートナー 山梨石和店

笛吹市石和町四日市場交差点近く、今年8月にオープンしたゴルフパートナー山梨石和店。店内には新品・中古クラブの在庫が約3500本あり、他店取り寄せも可能で小物商品も豊富に取り揃えています。クラブセッティング診断士が在籍しており、お客様に合うクラブの提案&販売を行う事に主眼を置いており、安心してご購入いただけます。初心者からベテランゴルファーまで幅広い年齢層に合ったゴルフクラブを提案し山梨県のゴルフ業界の活性化に力を注いでいきます。



笛吹市石和町四日市場1818-1 Tel.055-287-8536



(有)ミスティック プランニング

キャンピングカーという通常とても大きな車体で運転も大変だと思われていますが、昨今の人気は軽自動車ベースとした軽キャンパーや、日本の道に適したサイズの車両です。キャンピングカーを製造販売して32年を誇るミスティックプランニングでは、軽トラックの荷台に居住部を架装したものや、タウンエース、トヨタダイナ(カムロード)をベースとしたキャンピングカーを扱っております。最初はレンタルで試してみたいという方向けに、レンタルキャンピングカーもご用意しております。是非一度お店にお越し下さり、実物をご覧ください。



甲斐市中下条628-3 Tel.055-277-4713



SUNDAY

南アルプス、八ヶ岳、富士山...周囲を山々に囲まれた山梨県甲府市にある、『街と山を繋ぐ』をコンセプトとしたアウトドアショップです。キャンプやハイキング、トレイルランニング、自転車、川や海での遊びなどなど、心躍る外の時間は無限に広がっていきます。自然と対峙した遊びから得るものの魅力を少しでも多くの人に伝えたいという思いから2009年にオープンしました。サイクリングやハイキングなどイベントも多数開催しております。これから始めようと思っている方でも、何か分からないことがある方でも誰でも大歓迎!新たな一歩踏み出してみませんか?



甲府市国母1-19-9 Tel.055-237-1773



ゑびすや

甲府市丸の内1-14-4
Tel.055-242-2011



甲府中心街の紅梅通りの街角にある古民家「ゑびすや」。元々は三角餅で有名な和菓子屋さんでしたが、4年前にシェアキッチンと宿泊施設の複合施設になりました。シェアキッチンでは本格的な調理器具を体験できる場所になっています。ご自宅のキッチンでは手狭に感じられている方も、この場所で趣味のお菓子作りや得意料理の研究に没頭できます。室内には8人分の飲食スペースもあるので、気軽にパーティーも開催可能です。食欲の秋!新しい趣味に没頭する良いきっかけになること間違いなしです!



Flower Design MI-

昭和町河西1234-10
Tel.055-287-6891



四季折々のアレンジメントや生け花を趣味として楽しんだり、プロとしてその技術を活かせるよう資格を取得ができる、そんなあなたの為のフラワースクールです。生活のあらゆる場面で花を演出したくなるような魅力あふれるレッスン内容が人気です。教室では楽しみながらカリキュラムをこなしていけるうえ、意欲的な生徒さんには現場実習などに参加して頂いております。目標別のレッスンを選んで頂き、少人数制で基本を教えながら生徒さんの個性やセンスを出せるだけ引き出せる様心がけています。是非体験してみませんか。

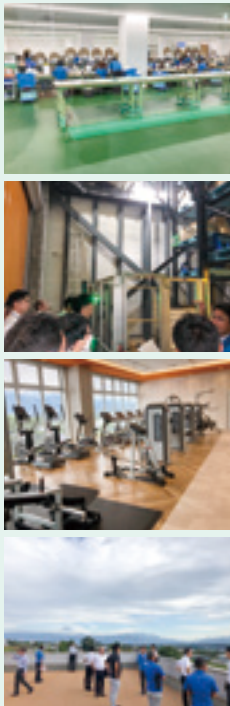
レジャー白書2023では、仕事と余暇のどちらかを重視するかを尋ねたところ63.9%が余暇を重視する傾向があったとして、特に「仕事よりも余暇の中に生きがいを求める」の回答率が2020以降増加しているとのこと。一方で、休日に何をしたらいいのかわからない人もいるとのこと、無趣味やいつも仕事のことを考えている人がいます。休日に趣味を楽しむメリットとして疲れが取れてリフレッシュできる、毎日が楽しくなるという効能があるといわれ、休日を楽しみ過ごすためアウトドア、インドアを問わず新たな趣味に挑戦してみたい人がいます。

工場見学会

「けんみん信組経営者クラブ」令和5年度経営塾の番外編として
(有)アグリマインドの明野トマト農場見学、(株)ササキの工場見学が行われました。

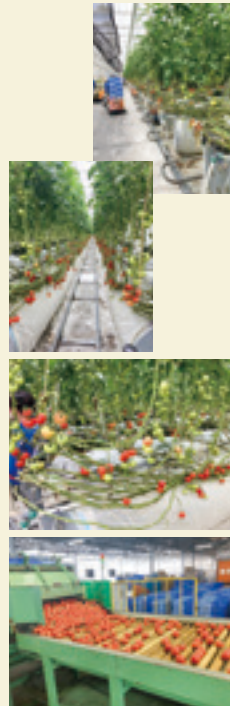
(株)ササキ

令和4年11月に竣工した(株)ササキの新工場は「出社するのが楽しみになる」をコンセプトにしています。東京駅を降りると丸ビルが聳え立ち、オフィスビルが林立します。屹立する甲斐駒ヶ岳を丸ビルにみたと、洗練されたファニチャーやトイレが備わった真新しい工場がオフィスで、従業員がまた来たいと思う山梨県韮崎市丸の内です。工場からは雄大な南アルプスを無料で眺めてリフレッシュすることができ、「仕事の中に“いろどり”を、社員の心に“いろどり”を」のフレーズが似合う、潤いを感じられる環境となっています。「ものづくり」の主役は製造部門であることから、フロアを中心に作業場を据えて、周囲に営業などのバックアップする部門が配置され、仕切る壁はなく、相互に働く姿が見える構造となっていて、障害者高齢者に配慮したフラットなフロアで、各階には製造エリアに必要な部品を短時間で供給するオートメーション機能を備えた大型自動倉庫が整備されています。経営陣の部屋はスケルトン、会議室もガラス張りです。外から誰がいるのかわかり、選び抜いたファニチャーやトイレ最新のオフィス環境が整えられています。最新の設備を揃えたトレーニングルームは好評で、就業開始前から終業後まで従業員の生活スタイルに合わせて利用されています。



(有)アグリマインド

「山梨県から日本の農業を救う」ことを目的として設立された(有)アグリマインド(藤巻公史代表)は、平成26年から日照時間日本一を誇る北杜市明野において、日照量が増えれば比例して収量が増えるといわれるトマトを栽培しています。訪れた明野菜園の約1.9haの温室は天窓の少ないセミクローズド温室で、AIやIoTの最先端テクノロジー技術を駆使して、外気の導入をコントロールし温度、湿度、CO2濃度等を管理しながらトマトの日本一の単収量達成を目指してきました。養液栽培されている約67,000本のトマトは、2本仕立ての主枝に次々と40段の実をならせ、条間にはレールが敷かれ収穫したトマトが運搬されています。1年のうち10か月も出荷できる生産体制で単収70t/10aを超える驚異的な数字を実現していて、現在は、資源使用量の最適化を目指して取り組んでいます。



当社は昭和56年に設立。あらゆる業務用厨房機器を取り寄せており、新装開店・店舗改装、販売から修理まで山梨県内の厨房機器は全てお任せください。また、宅配水事業・エステサロン「VIVIZ」では甲府店及び長野県松本店にて初めてエステサロンにいられた方や自分に合ったエステを探している方に、技術や接客を安心してご利用していただけます。来店お待ち申し上げます。



サンリエモア(株)



昭和町西条5205
Tel.055-275-5555

感謝の志でお客様・従業員の未来の喜びを創造する

(有)中井製作所



笛吹市
一宮町北都塚288-6
Tel.0553-20-5070

金型の設計・作成、プレス加工

私達は、笛吹市に工場を構え平成4年の設立以来、金型設計・作成・プレス加工を手掛けております。特にコネクタ・弱電部品・自動車用電装部品・水晶振動子・携帯電話部品については、多くの取扱実績があります。お客様から頂いた製品図面を元に、経験豊富な設計者・製造担当による綿密な打ち合わせを行い、CADを駆使して設計を行っております。金型設計・製作部門では、微細な加工を得意としており、板厚0.03mmの薄板から0.6mm程度の複雑な曲げ加工・絞り加工の金型設計が可能です。プレス加工部門では、30t・60tの高速プレス（s.p.m400・500）を所有しており徹底した品質管理の元で生産しております。

(株)チアアップは、お客様の経営計画達成支援組織開発、人材育成を主なサービスとしています。特に「若手社員」「職人」を対象とした人材育成に強みがあり、製造業や建設業が主なお客様です。関連して、若手社員や職人を育てる立場の管理職向けの研修や社内プロジェクトの企画・運営支援も行っています。企業様の喫緊の経営課題である採用と教育をチアアップと一緒に伴走していきます。チアアップと一緒に良い会社を作りませんか。

(株)チアアップ



甲府市東光寺1-7-8
Tel.080-1025-2506

職人コンサルタント

(株)協和洋行



昭和町河西530
Tel.055-275-2555

ヘルシーで美味しい、ビーフンが自慢です！

当社は現在、ビーフン・ウインタン・はるさめ等の加工・輸入・卸販売を行っています。創業者が、昭和23年に終戦直後の疲弊した日本の国民に食で貢献しようとして、故郷でよく食べられていたビーフンを製造し市場に配給したのを端緒としています。特にこだわりのあるのはビーフンです。半世紀以上の経験と研究から、添加物は一切使わない製法にこだわっています。これからも、長く弊社の製品をご愛敬いただけるよう、お願い申し上げます。

研究者がつくるフルーツシロップ【フードリアクツ】



理料系大学の修士課程を修め、民間企業で保護フィルムの研究をしていたフードリアクツの山下祐司代表は、自分の知識や開発する技術を活かして課題を解決し、自らの手で食品を流通させてみたいという予てからの思いから、フルーツが豊富な山梨県に移住し、富士川町沢沢でフルーツシロップの製造販売を始めました。山下代表は、思いを実現するための手段として、果実酒(梅酒等)を作る際に、通常3か月を要するものを、果実を1~2時間程度アルコールに漬けるだけで出来る技術を開発し特許を取得しており、フードリアクツのフルーツシロップは、この技術を活用し、煮崩れせずフルーツの形をとどめた今までにないものとなっています。牛乳で薄めればミルクオレに、ブランドやジンなどのスピリッツやソーダで割ればカクテルになどとして楽しめます。また、10月には、ブランドの入っているいちごジャムなど意欲的な新商品を売り出して好評となっていて、道の駅富士川などで販売されています。フードリアクツという屋号も、リアクツ(反応)という語を用いて、理料系研究者を思い起こさせる名前となっており、今後も新たな技術で食品を流通させていきたいと意気込んでいます。



「小笠原幼稚園」様に、寄付金を贈呈しました。

山梨県民信用組合と山梨県信用組合協会は、しんくみビーターバンクカードの収益金の一部を、子どもとその家族の支援の趣旨に合致した活動を行っている団体に毎年寄付を行っております。今回は、南アルプス市の学校法人小笠原幼稚園(鶴見弘道理事長)様に寄付金を贈呈しました。小笠原幼稚園は、昭和13年に峡西愛隣保育園として創設され、以降地域における子育てを支援し、平成28年に認定こども園に移行しました。園では好奇心あふれる子どもたちの気持ちと同じ視線で一緒に喜び、一緒に考えることを目指す理念のもと保育・教育が行われ、心身ともに健やかな子どもたちが育つています。



山梨県韮崎市「丸の内」をつくる



「けんみん信組経営者クラブ」第3回経営塾が開催され、『山梨県韮崎市「丸の内」をつくる明日会社に来たい工場。～社員・お客様・パートナー様・地域社会とともに～』と題して、(株)ササキ佐々木啓二代表の講演があり、同社の先進的な取り組みが紹介されました。

(株)ササキは、創業28年のワイヤーハーネスを製造する企業で、ホンダが出場を取りやめていたバイクレースに復帰する際、レーシングチームにハーネスを提供し、いきなり優勝者を出すという快挙を支え、製品のクレーム率もピコ(10のマイナス12乗)以下の実績を持つ、極めて高い技術力を誇る企業です。「その他の製造業」に分類されるササキは、人ががんばってもらわなければ会社は動かないとの強い思いから従業員を大切に、女性の割合52%、60歳以上の高齢者の割合6%、障害者の割合2.9%と多様な人材がその能力を発揮しがんばっています。

ササキでは従業員の働きやすさを各種認定制度や表彰制度の基準で測ることとし、認定制度等に応募することにより働きやすさの客観的評価を確認し、認定の基準に足りない部分をサティフィケートしています。同社では、やまなしクリスタルえるみんなや高齢者活躍企業コンテストなどの認定、受賞をしており、こうした制度を自分の立ち位置を図るモノサシとして活用すれば企業よくなるとしています。認定等されるとメディアが取り上げてくれて、無料で企業の宣伝をしてもらえることになる。情報が発信されると入社希望が増えるなど様々な良い効果があるとのこと。



佐々木代表は、ササキの強みは、ベテラン職員が開発する道場で培った技術で開発から量産ができる「人材力」。これまで投資してきた「設備力」、スクラム型での問題解決や各種デジタルサービスと連携したDXの導入などによる「経営力」を挙げ、会社の業績を伸ばしています。また、2030年に向けて「信頼をつなげる。もっと」をミッションに掲げ、顧客の要望のもっと上のものを作り、信頼でつながっていくとして、その結果仕事が増えていくと考えています。

佐々木代表の転機の話があり。後継者として入社直後の幹部社員との軋轢・対立の中で、現場は現場が一番よくわかっているとの大いなる気付き、「自分が間違っていた」と認め任せられることができるようになり、裸の王様にならずにすんで、いまの私は「思いついたらすぐやりたい(明確な計画を立てる)任せ(従業員・専門家(プロ))90%は合議で決める」と今と昔を比較していただきました。

最後に、地域への貢献、恩返しを考える佐々木代表はアグリ会社を立ち上げ、耕作放棄地で障害者と芋づくりに励んでいると、農作業で真っ黒に日焼けした腕を披露し、農福連携の取り組みの説明がありました。



ご意見・ご感想をお聞かせください



ちかづくにいるから、ちかくなる。

当組合は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



私たちは緑の募金に参加しています。

